

オーバルネクストETF情報

2011年5月16日号



TEL 03(5641)5777

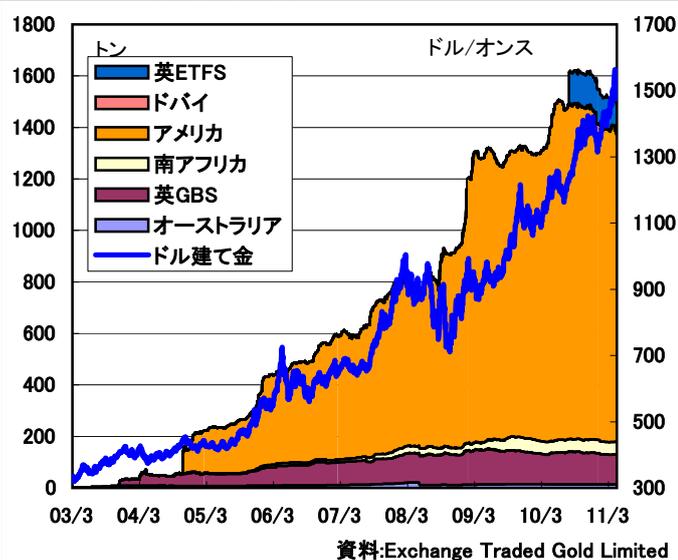
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 Oval Next Corp.

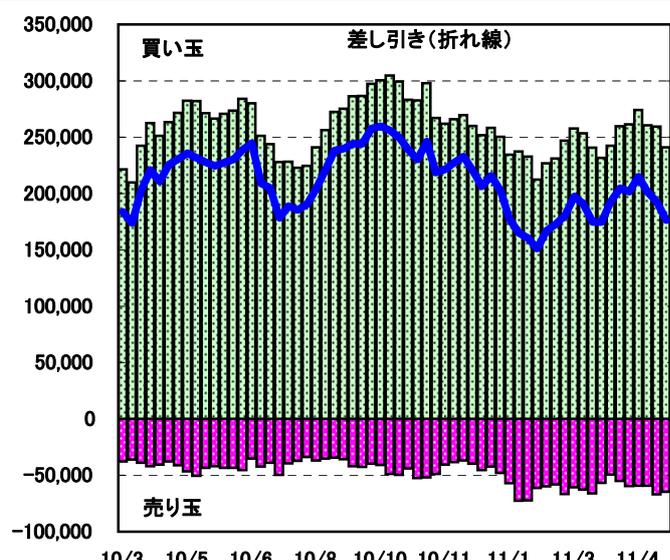
ETF残高は減少継続、先物買いは縮小

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金は1,500ドル割れは実需筋の買いが下支えも投資資金流出が圧迫要因

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、5月10日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは17万6,339枚となり、前週の19万2,656枚から縮小した。今回は手じまい売りが1万8,465枚、買い戻しが2,148枚出るなか、買い越しを1万6,317枚縮小した。一方、13日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比13.13トン減の1,192.25トンとなった。金価格は米雇用統計が事前予想を上回ったことからリスク回避の動きが一服して反発したが、原油安をきっかけに再び急落した。

ドル建て現物相場は、2010年12月7日に1430.09ドルまで上昇した。欧州の債務不安に加え、バーナンキ米連邦準備理事会(FRB)議長が量的緩和を拡大する可能性を示唆したことなどが支援要因になった。プッシュ減税の延長合意をきっかけに国債増発懸念が出て長期金利が上昇すると、調整局面を迎えた。その後は欧州の債務不安の再燃などが下支えになると、ドル安などに支援されて約1カ月ぶりの高値1423.32ドルを付けた。ただ年明け後は米景気回復期待や中国の利上げなどを受けて再び調整局面を迎え、1月28日に昨年10月1日以来の安値1308.12ドルを付けた。2月に入ると、エジプトの政情不安や世界的なインフレ懸念を受けて反発し、リビア情勢の緊迫化や原油急騰を受けて3月7日に史上最高値を更新した。その後は日本の原発事故をきっかけに株価が急落し、換金売りに圧迫される場面も見られたが、過剰流動性相場が続くなか、史上最高値1575.41ドルを付けた。

原油安をきっかけにリスク回避の動きを継続した。1,500ドル割れの水準では実需筋の安値拾いの買いが下支えになるとみられているが、米国の国債買い取りが6月末で終了することから利益確定の売りも出やすくなっている。またリスク回避の動きを受けて銀が急落するなどしたことも投資資金の流出を促す要因になっている。ギリシャの債務不安や中東・北アフリカ情勢に対する懸念などもあるが、リスク回避で投資資金の流出が続くと、圧迫要因になりそうだ。今週は、ユーロ圏でのギリシャの財政問題に対する協議の行方や、米住宅市場の動向などが注目されそうだ。

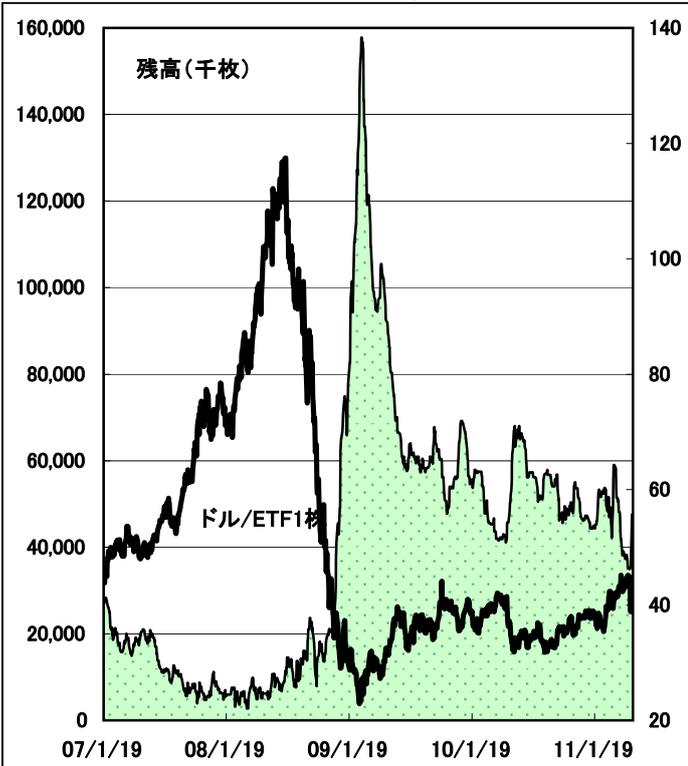
(オーバルネクスト 東海林勇行/5月16日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

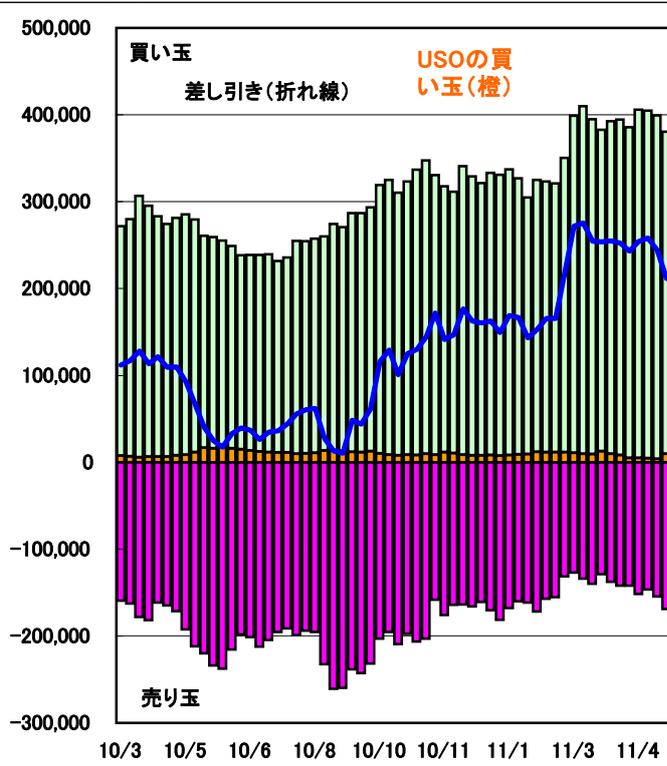
ETF残高増加、先物買いは縮小

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は5月13日時点で4,260万株となり、前週末比700万株増加した。安値拾いの買いが入り、一時4,760万株まで増加した。ニューヨーク原油はリスク回避の動きが一服して反発する場面も見られたが、在庫増加などをきっかけに急反落した。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は13日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で8,819枚(前週末比4,680枚増)、Financial Futureが0枚(同2,000枚減)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で8,000枚(同変わらず)となった。6月限から7月限への限月移行の商いが出た。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、5月10日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は38万0,615枚(前週39万9,341枚)、売り玉は16万9,101枚(同15万5,015枚)で21万1,514枚の買い越しとなり、前週の24万4,326枚の買い越しから3万2,812枚買い越し幅を縮小した。USOの買い玉は大口投機家の2.6%(同1.0%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が5万5,182枚(同5万7,254枚)、売り玉は2万3,562枚(同1万6,152枚)で3万1,620枚買い越し(同4万1,102枚買い越し)に縮小した。USOの買い玉は大口投機家の14.5%(同14.0%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
11/5/9	40.87	22,162,617	43,400	5,426	1,500	6,000	11/6
11/5/10	41.08	15,463,683	47,600	2,282	1,000	2,000	11/7
11/5/11	39.35	28,268,381	47,600	5,394	500	4,000	11/7
11/5/12	39.28	30,199,370	45,300	8,098		2,000	11/6
11/5/13	39.44	20,595,676	42,600	8,819		8,000	11/7

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

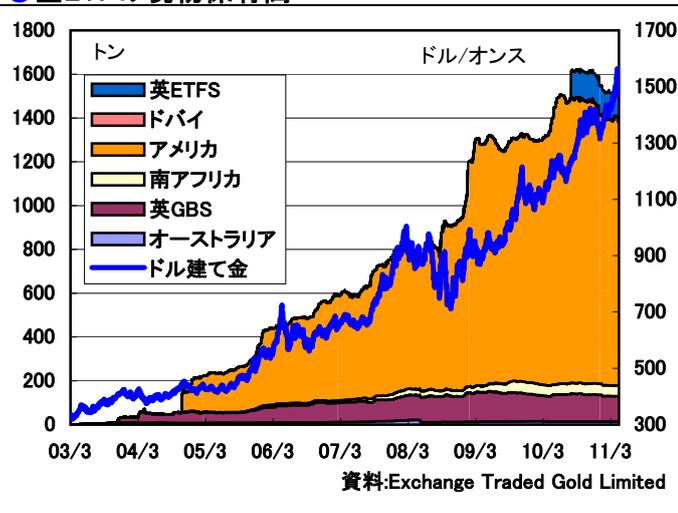
(オーバルネクスト 東海林勇行/5月16日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの残高減少が続く

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、5月11日時点で1495.70トンとなり、前週末比4.35トン減少した。米国で4.34トン、南アで0.01トン減少した。4月の米雇用統計が事前予想を上回り、リスク選好の動きが戻る場面も見られたが、投資資金の流出が続いている。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比286.73トン増の1万0540.48トンとなった。週明け以降、安値拾いの買いが入ったが、原油安をきっかけに11日に45.51トン減少した。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)が同12.20トン減の852.27トン(10日)、ニューヨーク(コード:SIVR)が同46.39トン減の553.80トン(10日)となった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
11/05/05	14.21	115.35	115.36	49.59	1208.42	0.15	1503.08	1,474.88
11/05/06	14.21	115.35	115.36	49.59	1205.39	0.15	1500.05	1,494.65
11/05/09	14.21	115.35	115.36	49.59	1201.95	0.15	1496.62	1,509.23
11/05/10	14.21	115.35	115.36	49.59	1201.95	0.15	1496.62	1,516.35
11/05/11	14.21	115.35	115.36	49.58	1201.05	0.15	1495.70	1,502.43

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(11日現物保有は136.39トン)、米ETFセキュリティーズ(10日27.97トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(6日195.42トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
11/05/05	33.72	294,645,339	10,268.9
11/05/06	34.48	188,883,867	10,253.8
11/05/09	36.98	109,194,781	10,564.8
11/05/10	37.52	92,257,009	10,586.0
11/05/11	34.39	153,114,671	10,540.5

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 10日852.27トン、NY 10日553.80トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(6日2,051.49トン)。

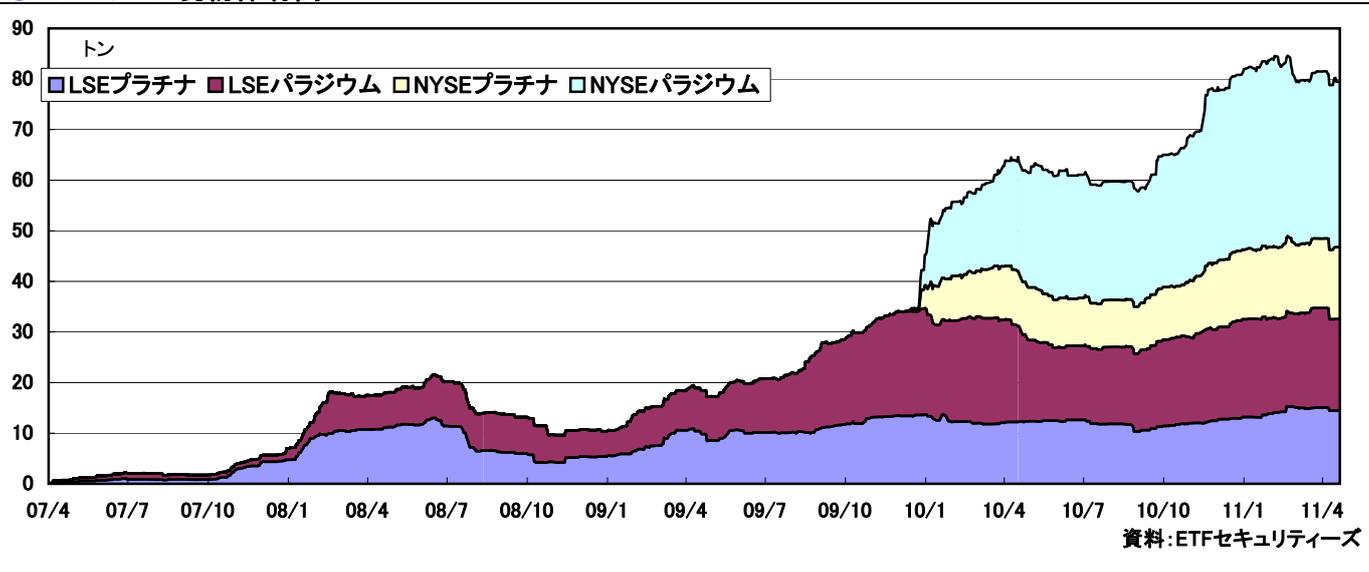
(オーバルネクスト 東海林勇行/5月12日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

NYのパラジウムETFの現物保有高の減少が目立つ

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は10日時点でプラチナが14.49トン、パラジウムが18.07トンとなった。5日からプラチナは0.01トン、パラジウムは0.02トン増加した。週明けに安値拾いの買いが入った。

LSEのプラチナは2008年7月に13.01トンまで増加したのち、自動車販売減少や景気後退による需要減少懸念などを背景に売られて減少した。ただ欧米の金融危機対策などをを受けて2008年11月下旬の4.19トンを底にして再び買われた。パラジウムは2008年7月の8.84トンをピークに減少したが、2009年1月後半の4.98トンを底にして再び買われて昨年9月以降に急増した。2010年3月に過去最高21.09トンを記録したのちは景気回復の勢いの衰えなどをを受けて減少したが、6月の14.39トンを底にして再び買われた。

一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は10日時点でそれぞれ14.19トン、32.71トンとなった。4日からプラチナは横ばい、パラジウムは0.77トン減少した。4月の米自動車販売は前年比18%増加したが、日本の震災による部品不足の影響が懸念されている。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
11/05/04	14.46	18.06	875.79	136.28	14.19	33.48
11/05/05	14.48	18.06	875.03	136.36	14.19	33.48
11/05/06	14.48	18.06	864.47	136.68	14.19	32.71
11/05/09	14.49	18.07	865.34	136.70	14.19	32.71
11/05/10	14.49	18.07	852.27	136.20	14.19	32.71

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。6日はそれぞれ11.42トン、13.66トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/5月12日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。